

## チャーリーさんに「金子堅太郎賞」

一般社団法人日米協会は5日、草の根レベルで長く日米の民間交流に貢献した人に贈る「第3回金子堅太郎賞」に、熊本市のカントリー歌手チャーリー永谷さん(83)を写真



を選んだと発表した。

同賞は協会創立100周年を記念し、初代会長名を冠して2017年創設。両国各地域の日米協会などが推薦する候補者から、選考委(委員長・斉藤邦彦元駐米大使、7人)

### 草の根交流を評価 日米協会

が選んだ。もう一人の受賞者は米オハイオ州の教員ヘレン・リンズバークさん(70)。チャーリーさんは、30年にわたりカントリー音楽の祭典「カントリーゴールド」を南阿蘇村で開催。米国でも広く活動し計33州から名誉州民の称号を受けたほか、今年、第69回熊日賞を受賞した。チャーリーさんは「日米交流に携わる人が何千、何万人といる中で選んでもらい、驚きと喜びでいっぱいです」と語った。著名人が対象の特別賞は、茶道裏千家の千玄室大宗匠(96)に決まった。授賞式は11月22日、東京・六本木の国際文化会館である。(森紀子)